事業番号 15 07 03 事業改善シート(28年度実施事業分) ■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検													点検	
事業	夕									部局	教育	委員会事	務局	
7 7 1		71=	別空中	<u> </u>	1/2				担当	課·局·	室 文化	け・生涯	学習課	
総合5か		プロジェクト			プロジェクト				課	E-ma	il <u>buns</u>	ho@pre	ef.nagan	<u>o.lg.jp</u>
年計画		施策の総合的展	7-1 子ども一人ひとりの個性や能力を伸ばす学校教育の充 4 安全・安心・信頼の学校づくり											
			4 安全						PI N	実施期間	Н	25	\sim	
人口定着 確かな暮 らし実現線	ĭ• ⊢	言州創生の基本方式	針 4-2 信州創生を担う人材の確保・育成2-(3) 知の集積と教育の充実											
		施策展開	2-(3) 知の集積と教育の允美 イ 未来の信州を担う子どもたちの教育の充実											
合戦略		過來展開	(イ) 地域に根ざした学校づくり					-						
1 事業(の概	要	(1)	70 9(1-12)		X - V)								
目指す姿	A	学校・家庭・地域の連携・協働による地域の実情に応じた、持続的な学校支援のしくみを県内全ての公立小中学校でつくり、 多様な学校支援の取組を推進し、地域が見守り支える「地域とともにある学校」「地域に開かれた信頼される学校」づくりを目指す。												
現状 (予算編) 時)	成・	・平成26年度においては、36.5%(202校/554校)で仕組みがつくられている。 ・推進に向けて「準備・調整」及び「検討中」の段階にある学校数が220校程度あるが、取組の実態から見ると町村部の学校より市街地の学校への重点的なはたらきかけが必要である。)市街地の
県が関与する理由	=	県関与の必要性あり 県内の公立小中学校の理解を得ながら、									B & Z = 2 & 3	,		
	ьL		交の埋解を得る	なから、全	県で	事業展別	見を行った と	め						
	_	県民との協働による実施: 実施中 ① 成果目標(H28)												
		○信州型コミュニティスクール実施校割合 75%												
	(2)事業内容						(単位:千円)					泣:千円)	
		項	В	実施力	+						H27		H28	
		快	<u> </u>	美胞 刀						,_	(当初)	(要	求)	(予算案)
成果目標 事業内容		県推進事業	直接		信州型コミュニティスクールを県内に広 ①取組の遅れている市への重点支援 ○信州型CSアドバイザーの重点派遣 ○重点個所を中心としたコーディネー ②取組充実へ向けての支援 ○市町村教育委員会、学校への訪問 ○先進事例研修会 ○県推進委員会			京支援 「点派遣 ディネータ	ター研修		3,48	9	1,614	
									î	合計	3,48	9	1,614	0
		(W) == \			28要求						1			
区		(単位:千円) 前年度繰越	26年度	26年度 27年度		28予算案					票の達成状況 H28		1106	
予一		当初予算	7,577	3,489	1,614	<u>.</u>	項目	H26末		H27末 見込)	目標	成果	達成状況	H29 目標
事類		補正予算	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	3,489	_,		信州型コミュニティスクール実施校割合	0.0 500/		50%		7,942,14		
業		合計(A)	7,577		1,614	0		36. 50%			75%			
	-	般財源	3,874	1,967	1,076	5					- 1			
コ Aの 財源		債	2.702	1 510	, F00				-					
ス	<u> </u>	庫支出金 の他	3,703	03 1,512	_						- 1			
 	算	<u>額</u> (B)	6,256	10					+					
概算		職員数(人)	5.00	5.00	5.00						- 1			
人件		既算人件費 (C)	41,290	41,290	41,290	0								
		費(B(A)+C)	47,546	44,779	42,904	0	<u> </u>							
指摘事項等への対応 □監査 □決算特別委員会 □県民協働による事業改善			(指摘事項	等)			(対	'応)						
要求か	いらの)主な変更点												